

編集後記

私の所属する高専では、来年度開講予定の「地学」を誰が教えるか問題が生じています。高専機構が地学（半期、1コマ）の必修化を決めたため、ほぼ全ての高専で似たような問題が発生しているのではないかと思います。この問題に巻き込まれる中で、改めて、小中学校と大学との間での地学教育の空白を感じました。高校相当では地学を教えらるる教員が居ないですし、意外とその事実が知られていないですね。鳥根大学の教育学部の教授に教えて貰ったところ、鳥根県の高専では教員で地学採用はゼロで、松江市の高専を約20年前に退職された教員が地学としての最後だったそうです。高校でどうしても地学を教えねばならない場合は、物理や化学の教員が担当しているそうです。私の所属する高専の教務担当は、「高校教員(退職教員)を非常勤教員として確保できるでしょ」とお気楽にのんびり構えていたのですが、状況をやっと理解して青くなっています。現在は高専を退職された一

般科(物理)の教員をお願いする方向で話が進んでいます。が、なかなか収束しなさそうです。

さて、話しを変えまして、今号に掲載されている「学位論文紹介ページ」ですが、紹介タイトルが3件とちょっと寂しい感じでした。このページは毎年6月号において、惑星科学関連分野にて博士号もしくは修士号を取得された会員の博士・修士論文タイトルを紹介するものです。他の学会誌には無い特徴として画像を1枚掲載できます。今年度に博士論文・修士論文を提出される方は、来年度の6月号におけるタイトル掲載を是非ご検討ください。また、過去3年まで遡って掲載できますので、今回載せ忘れてしまったという方も是非ともよろしく願いいたします。

それでは皆さんからの原稿を心よりお待ちしております。今後ともよろしく願いいたします。

(杉山)

編集委員

和田 浩二 [編集長]

杉山 耕一郎 [編集幹事]

生駒 大洋, 上相 真之, 岡崎 隆司, 奥地 拓生, 木村 勇氣, 黒澤 耕介, 小久保 英一郎, 白石 浩章, 関口 朋彦, 瀧川 晶, 田中 秀和, 谷川 享行, 成田 憲保, はしもと じょーじ, 本田 親寿, 三浦 均, 諸田 智克, 山本 聡, 渡部 潤一

2018年6月25日発行

日本惑星科学会誌 遊・星・人 第27巻 第2号

定 価 一部 1,750円(送料含む)

編集人 和田 浩二(日本惑星科学会編集専門委員会委員長)

印刷所 〒501-0476 岐阜県本巣市海老A&A日本印刷株式会社

発行所 〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-16 芝大門MFビルB1階

株式会社イーサイド登録センター内 日本惑星科学会

e-mail: staff@wakusei.jp

TEL: 03-6435-8789 / FAX: 03-6435-8790

(連絡はできる限り電子メールをお使いいただきますようご協力お願いいたします)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は日本惑星科学会が所有しています。

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を個人的な使用の目的以外で複写したい方は、著作権者から複写等の行使の依頼を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会

TEL: 03-3475-5618 / FAX: 03-3475-5619

e-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接日本惑星科学会へご連絡下さい。